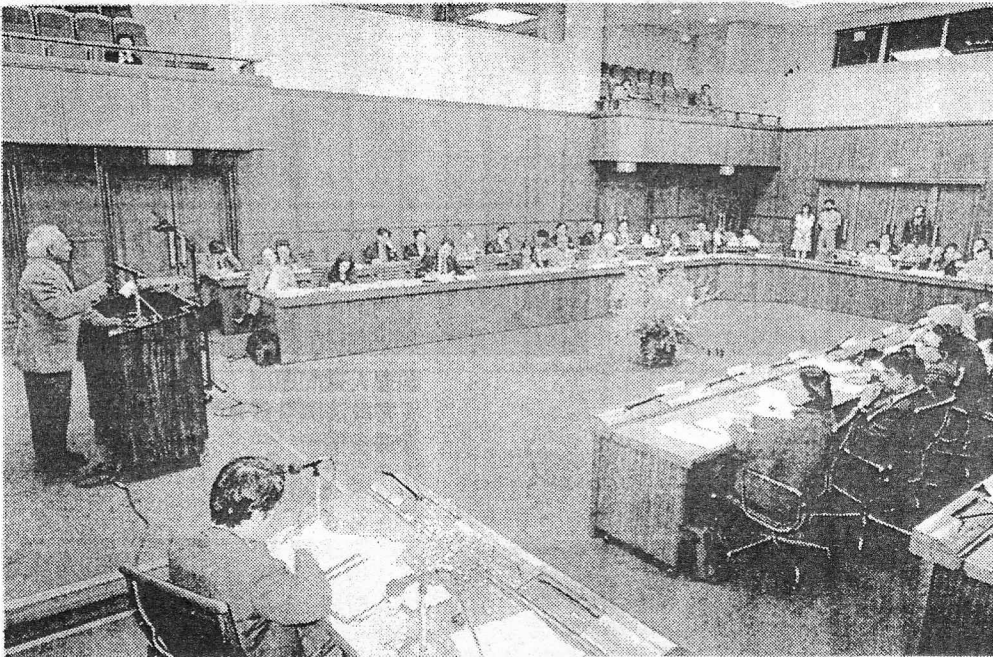


アジア太平洋緊急フォーラム開幕

国際救援組織設立を

岡山

AMD A
主催 各国NGOが参加



アジア太平洋諸国のNGO（非政府組織）が参加した「アジア太平洋緊急救援フォーラム」（アジア医師連絡協議会AMD A主催）が六日から三日間の日程で、岡山市奉還町の岡山国際交流センターで始まった。

各NGOの活動状況とともに災害時の連絡、輸送網などについて討議し、会期中に参加NGOによる災害時の国際救援ネットワーク「アジア太平洋緊急救援ネットワーク（APRO）」の設立を目指す。

同フォーラムには米国、カナダ、オーストラリア、バングラデシュ、フィリピン、ブラジルなど計十五カ国のNGO十六団体代表と駐日大使をはじめ、国連、日本政府、自治体関係者らが参加。

約五十人が出席して午前九時から開かれた開会式

で、AMD Aの菅茂代表が「皆さんの英知や経験、平和へ向けての相互信頼などに基づき、実のある会議を期待します」とあいさつした後、AMD A事務局が、アジア太平洋地域でのNGOによる緊急救援ネットワーク設立を提案した。

この後、各団体が活動状況を報告。阪神大震災における救援活動の事例も発表された。

七日は西南アジア、東南アジア、中南米の三グループに分かれ、相互支援システムづくりのためのワークショップなどを開催。最終日の八日には、各グループの討議結果発表のほか、参加NGOによる「アジア太平洋緊急救援ネットワーク宣言」の発表が行われる。